

# 社会貢献活動 全体像【27,DMA,EC7】

## 花王のアプローチ

花王は、豊かな生活文化の実現と社会のサステナビリティにつながるよう、「次世代を育む環境づくりと人づくり」をテーマに、「環境」「教育」「コミュニティ」の3つを重点分野として、社会貢献活動を推進しています。また、社員の社会参加を促し、社会性を高める「社員参加型の活動」や、モノづくりの基盤を支える文化の発展のための「メセナ支援」、公益財団法人 花王芸術・科学財団による活動も行なっています。

## 社会的課題と花王のアプローチ

花王は、“よきモノづくり”を通じて社会のサステナビリティに貢献するとともに、SDGsを踏まえて、貧困や教育など地球規模の社会的課題や事業でアプローチできない課題に向けた活動を通じ、誰もが豊かで快適な生活を実現できるよう、よき企業市民として広く社会に貢献していきます。

3つの重点分野での活動に加え、「社員参加型の活動」や「メセ

ナ支援」、公益財団法人 花王芸術・科学財団による活動も行なっています。「社員参加型の活動」では社員の社会参加を促し、社員の社会的視野拡大による人財活性化を図ります。また、メセナや財団の活動を通じてモノづくりの基盤を支える文化の発展を支援します。これらの活動を通じて、社会や事業へのさらなる貢献をめざします。

## 方針

### 活動方針

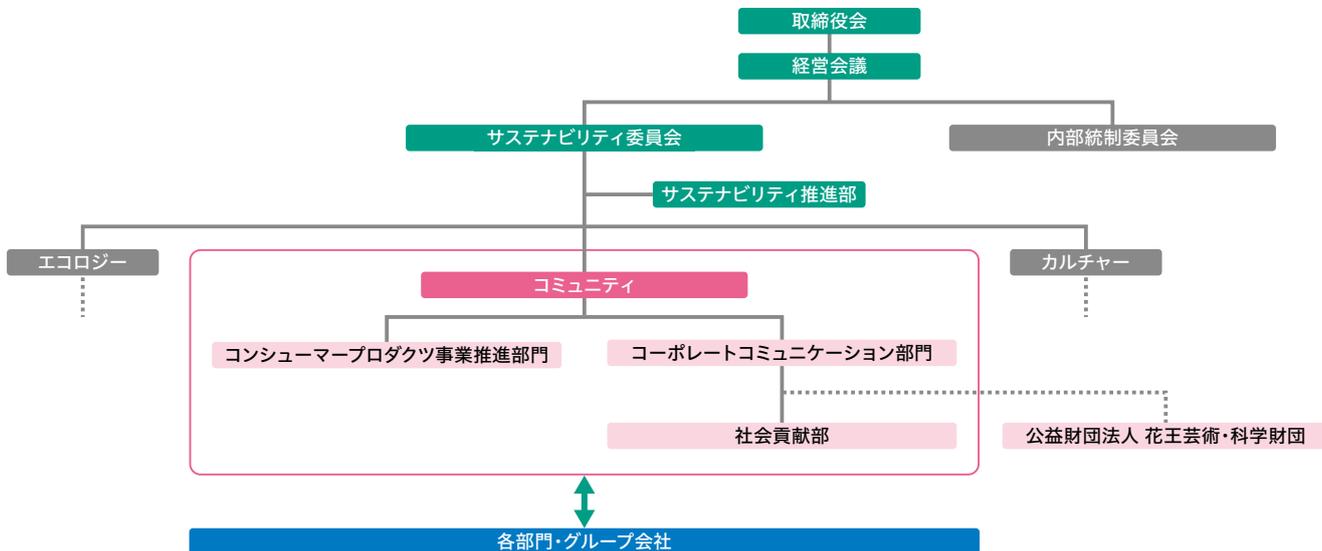
- 次世代の育成に役立つ活動を行ないます。
- 地域の社会・文化の発展に貢献することを目指した活動を行ないます。
- 持続可能な社会に向けて、環境を守り育てる活動を行ないます。
- 社会的支援として、バリアフリー社会を推進する活動を行ないます。
- 花王の持つ資源を有効に活かせる活動を行ないます。
- 一人ひとりの社員が良き市民として、社会的活動に参加できるような風土をつくります。

### 社会貢献活動の全体像

テーマ	次世代を育む環境づくりと人づくり		
重点分野 (プログラム)	<b>環境</b> ● 花王・みんなの森づくり活動 ● タイ北部“FURUSATO”環境保全プロジェクト	<b>教育</b> ● 花王・教員フェロースhip ● 理科教育支援・出張授業	<b>コミュニティ</b> ● 花王ファミリーコンサート ● 社会起業家育成支援
社員参加型の活動	花王ハートポケット倶楽部、ピンクリボンキャンペーン		
メセナ支援	東京音楽コンクール、新国立劇場 特別支援企業グループ、バレエ・大型美術展協賛		
公益財団法人 花王芸術・科学財団			

## 体制

### 社会貢献活動推進体制



## 教育と浸透

花王では、広く社内外に情報発信を行なうことで、活動への理解を深めてもらうことに努めています。社内向けには、イントラネットや社員研修の場を通じて事例を共有し、社員が参加

できる活動機会を設けています。社外向けには、活動を紹介する小冊子やウェブサイトを通じて、活動概要や実施したイベントの紹介を行なっています。

## 中長期目標

事業活動ではアプローチできない人々やテーマでの社会的活動を通じて、グローバル各地域のコミュニティの発展をめざします。

グローバル各地域の社員がボランティアとして企業市民活動に参加することで、社会性を高め、人財活性化を図ることをめざします。

### 2016年の実績

#### 1. 社会貢献プログラムの実施

→詳細は「社会貢献活動報告書」  
[http://www.kao.com/jp/corp\\_csr/social\\_activities.html](http://www.kao.com/jp/corp_csr/social_activities.html)

#### 2. 社内外に向けた情報発信

##### 社内

- ・イントラネットなどで活動概要や社員参加型イベントの情報提供(67件)
- ・新入社員導入研修で社会貢献活動について説明し、276人の社員が参加
- ・東日本大震災の被災地でのボランティア、活動報告会、花王グループ社員の寄付組織「花王ハートポケット倶楽部」を通じたボランティア活動、地域事業場での地域貢献活動など、参加型企画を実施

##### 社外

- ・ウェブサイトやFacebookで59件の情報を発信

- 詳細は「社会貢献活動報告書」  
[http://www.kao.com/jp/corp\\_csr/social\\_activities.html](http://www.kao.com/jp/corp_csr/social_activities.html)
- サステナビリティサイト>社会貢献の取り組み>環境  
[http://www.kao.com/jp/corp\\_csr/social\\_activities\\_00.html](http://www.kao.com/jp/corp_csr/social_activities_00.html)
- サステナビリティサイト>社会貢献の取り組み>教育  
[http://www.kao.com/jp/corp\\_csr/social\\_activities\\_01.html](http://www.kao.com/jp/corp_csr/social_activities_01.html)
- サステナビリティサイト>社会貢献の取り組み>コミュニティ  
[http://www.kao.com/jp/corp\\_csr/social\\_activities\\_04.html](http://www.kao.com/jp/corp_csr/social_activities_04.html)
- サステナビリティサイト>社会貢献の取り組み>社員参加型の活動  
[http://www.kao.com/jp/corp\\_csr/social\\_activities\\_03.html](http://www.kao.com/jp/corp_csr/social_activities_03.html)
- サステナビリティサイト>社会貢献の取り組み>メセナ支援  
[http://www.kao.com/jp/corp\\_csr/social\\_activities\\_02.html](http://www.kao.com/jp/corp_csr/social_activities_02.html)

## ステークホルダーとの協働

花王の社会貢献活動は、NGO/NPOをはじめ、多くのステークホルダーと協働で実施しています。主な社会貢献プログラムの運営パートナーとは、定期的な情報交換の機会を持ち、プログラムの進捗確認や運営の改善につなげています。

一方、活動を支援しているNPOなどの団体からも、定期的に活動報告をいただき、活動の背景にある社会的課題と、実施さ

れた活動による社会的インパクトへの理解を深め、花王がめざす豊かな生活文化の実現への寄与をさらに進める一助にしています。たとえば、いただいた声をもとに、助成金の使途の範囲を見直したり、単年でなく長期での支援を行ったりと、適宜活動に反映させています。

## 具体的な取り組み

### ベトナム学校衛生プロジェクトを開始

グローバル

花王は、中期事業戦略としてアジアでの事業拡大を図っています。事業展開国の一つであるベトナムは経済格差が大きく、事業ではアプローチできない人々が多く存在します。特に山間部や農村部、少数民族が多い地域では、衛生環境が整っておらず、慢性の下痢疾患などで子どもたちの健康な発育が阻害されています。それらの人々の生活向上の支援として、SDGsの目標6「すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する」への貢献をめざし、2016年から、国連児童基金(ユニセフ)によるアンザン省での活動を支援することとなりました。

アンザン省はカンボジアと国境を接し、少数民族も暮らす地域で、低地に位置することから洪水など気候変動の影響を受けやすい環境にあります。2016年5月、実際に花王グループ社員が現地を訪問。トイレのない家庭が少なくなく、学校のトイレも数百人に2、3基で壊れているものもあるなどの実情を目の当たりにしました。学校衛生プロジェクトでは、学校のトイレや手洗い場といった衛生環境を整備するとともに、手洗いの大切さなど衛生に関する知識を子どもたちが学び、それを子どもたちから各家庭やコミュニティに広げていきます。

今後は、5年間で60校、35,000人の子どもたちにアプローチする計画です。アンザン省の行政も、学校や地域の衛生環境改善を重視しており、今回の花王による支援には、大きな期待が寄せられています。

さまざまなセクターの力を結集し、子どもたちの健やかな成長のために活動を進めていきます。



実際に幼稚園で使用しているトイレ